

名称：喘息入院患者のうち吸入ステロイドを入院中に処方された割合（15歳以上）

指標番号：

QIP: 0418_3

年度：2010, 2012, 2014, 2016, 2018

更新日：2020-03-26

指標群：呼吸器系

名称：喘息入院患者のうち吸入ステロイドを入院中に処方された割合（15歳以上）

意義：慢性期の管理方法として中心的な役割を果たしている

必要データセット：DPC様式1 EFファイル

定義の要約：

分母：喘息を原因とする15歳以上の入院症例数

分子：分母のうち、入院中に吸入ステロイド薬の処方を受けた症例数

指標の定義算出方法：

分母の定義：

1：

解析期間に退院した症例を対象とする

2：

このうち、様式1の生年月日、入院日より入院時年齢を求め5歳以上の症例。

3：

このうち、喘息の診断を受けた症例。

主傷病名、入院の契機となった傷病名、医療資源を最も投入した傷病名のいずれかの病名のICD-10コードとして以下のいずれかが含まれ、かつ以下の標準病名が部分一致（疑い病名は対象外）すれば対象とする

分母のデータ3

ICD-10コード	病名
J45\$	喘息
J46\$	喘息発作重積状態

4：

調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義：

1：

分母のうち、入院中に吸入ステロイドが処方されている症例。
Fファイル、もしくはEFファイルにおいて、入院中に以下の薬価基準コードに相当するレセ電コードが含まれる症例（EF5 データ区分が20 番台（投薬の部））。
吸入ステロイド

分子のデータ1

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018
2290700	フルチカゾンプロピオン酸エステル	○	○	○	○	○
2290701	ブデソニド	○	○	○	○	○
2290702	シクレソニド	○	○	○	○	○
2290703	モメタゾンフランカルボン酸エステル	○	○	○	○	○
2290800	サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル	○	○	○	○	○
2290801	ブデソニド・ホルモテロールフマル酸塩水和物	○	○	○	○	○
2259703	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	○	○	○	○	○
2290802	フルチカゾンプロピオン酸エステル・ホルモテロールフマル酸塩水和物		○	○	○	○

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018
2290803	ビランテロールトリフェニル酢酸塩・フルチカゾンフランカルボン酸エステル		○	○	○	○

薬剤一覧の出力: false

リスク調整因子の条件:

指標の算出方法(説明): 分子÷分母

指標の算出方法(単位): パーセント

結果提示時の並び順: 昇順

測定上の限界・解釈上の注意:

1:

吸入ステロイドが外来で処方され、発作による入院期間中に改めて処方されないケースも少なくないと考えられる。

参考値:

1:

米国HEDIS® Performance Trending Report 2012によれば、入院・外来を問わずに行った集計で、中央値85.9%、75パーセンタイル値 88.2%

参考資料:

1:

Institute for Clinical Systems Improvement (ICSI). Diagnosis and management of asthma. Bloomington (MN): Institute for Clinical Systems Improvement (ICSI); 2010 Jun. 64 p

2:

Diagnosis and management of asthma: percentage of hospitalized patients with asthma who are discharged on an inhaled anti-inflammatory medication. 2010 Jun. NQMC:006175

3:

Use of appropriate medications for people with asthma: percentage of members 5 to 64 years of age during the measurement year who were identified as having persistent asthma and who were appropriately prescribed medication during the measurement year. National Committee for Quality Assurance (NCQA). HEDIS 2012: Healthcare Effectiveness Data and Information Set. Vol. 1, narrative. Washington (DC): National Committee for Quality Assurance (NCQA); 2011.

4:

Performance Trending Report 2012. Office of Medical Assistance Programs, Pennsylvania Department of Public Welfare. February 6, 2013.

http://www.dpw.state.pa.us/ucmprd/groups/public/documents/communication/s_002193.pdf

(リンク切れ)

定義見直しのタイミング:

最終更新日: 2020-03-26